

104-324

問題文

隣接県において、直下型の地震が発生した。ある薬局においては、医薬品、物品等が床に落ちたものの、調剤室が損壊するなどの復旧工事を要するような大きな被害は生じなかった。

しかし震源地周辺の広範囲において、建物の崩壊やライフラインの寸断等、大きな被害が発生し、内閣府には緊急災害対策本部が設置された。

問324

この薬局に勤務する薬剤師の地震発生後の活動として、誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. 避難所での活動に参加し、被災者に必要な一般用医薬品を供給した。
2. 医師会から薬剤師会にJMATへの協力要請があり、参加薬剤師の募集がなされたので、参加の意思を表明した。
3. ボランティアが不眠を訴えたので、処方箋はなかったが、向精神薬を交付した。
4. 被災者から、健康や食事の相談を受けたため、アドバイスを行った。
5. 被災地に送られてくる医薬品の集積場所において、医薬品の仕分け、管理を行った。

注) JMAT：日本医師会災害医療チーム

問325

このような災害への備えとして平時に薬局で準備しておくこととして適切でないのはどれか。1つ選べ。

1. 災害時連絡先の一覧表の作成
2. 近隣の医療機関・薬剤師会との連携の確認
3. 卸売販売業者との医薬品供給体制の確認
4. 災害時対応についての患者教育の地方自治体への一任
5. 災害時用備蓄医薬品の選定と確保

解答

問324：3問325：4

解説

問324

選択肢 1,2 は妥当な記述です。

選択肢 3 ですが

例外事由として、「大規模災害時等において、医師等の受診が困難な場合、又は医師等からの処方箋の交付が困難な場合に、患者（現に患者の看護に当たっている者を含む。）に対し、必要な処方箋医薬品を販売する場合」は、処方箋なしでよいです。しかし、この選択肢の記述は「ボランティア」の不眠なので、正当な理由に該当しないと考えられます。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4,5 は妥当な記述です。

以上より、問324 の正解は 3 です。

問325

選択肢 1 ～ 3 は妥当な記述です。

選択肢 4 ですが

地方自治体へ一任するのではなく、災害時対応についての患者教育を平時に積極的に行っておくことが大切と考えられます。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

以上より、問325 の正解は 4 です。